

令和5年度  
(第14期事業年度)

# 決算報告書



自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月31日

公立大学法人愛媛県立医療技術大学

# 令和5年度 決算報告書

公立大学法人愛媛県立医療技術大学

【単位:円】

区分	予算額	決算額	差額	備考
収入				
運営費交付金収入	701,781,000	754,227,800	52,446,800	(注1)
自己収入	257,357,000	255,433,900	△ 1,923,100	
入学金及び授業料等収入	251,313,000	247,802,367	△ 3,510,633	(注2)
雑収入	6,044,000	7,631,533	1,587,533	(注3)
受託研究等収入	14,881,000	13,299,779	△ 1,581,221	(注4)
目的積立金取崩収入	24,852,000	25,881,959	1,029,959	(注5)
計	998,871,000	1,048,843,438	49,972,438	
支出				
教育研究費	105,293,000	86,543,465	△ 18,749,535	(注6)
人件費	699,619,000	698,888,228	△ 730,772	
管理費	179,078,000	185,244,715	6,166,715	(注7)
受託研究等経費	14,881,000	3,990,568	△ 10,890,432	(注8)
計	998,871,000	974,666,976	△ 24,204,024	

○ 本表は当法人の年度計画における当初予算に対する決算の状況を表示しております。したがって、財務諸表とは科目表示が異なり、各科目での算定条件も異なっております。

○ 予算と決算の差異について(主な原因)

(注1) 自己都合退職に伴う退職手当の増や入学金及び授業料の減免対象者の増により、収入が増加しています。  
(修学支援制度による減免分については運営費交付金が交付されています)

(注2) 入学金及び授業料の減免対象者の増により、収入が減少しています。

(注3) 科学研究費助成事業の採択に伴う科学研究費間接経費収入の増及び特定求職者雇用開発助成金の交付により雑収入が増加しています。

(注4) 共同研究費の新規受入減により収入が減少しています。

(注5) 目的積立金を活用して以下の事業を実施したことにより取崩額が増加しました。

○目的積立金活用事業

呼吸音聴診シミュレータの更新、実習先で使用する折り畳み自転車及びヘルメットの購入、準備室の戸棚の修理・交換並びに冷凍庫・冷蔵庫の更新及び保管庫の購入、スマートケア演習用モデルの更新、マグネチックスターラーの購入、マイクロプレートリーダーの更新、液晶ディスプレイ及びキャスターの購入、実験室設備改修、更衣室を大学院生指導・研究用部屋への転換、本館・別館屋上冷却塔配管塗装、各教室ガス漏れ警報器取替、調理実習室をロッカールームへ改修、ケヤキ・クスノキ枝打ち剪定、花壇リニューアル、北棟駐輪場屋根増設、食堂機器更新、ケヤキ根本廻り床タイル工事、大会議室専用ワイヤレスマイクシステム新設、北棟1階及び3階の女子トイレ壁面タイルの浮き修繕、北棟1階廊下建具周り修繕

(注6) 教員の欠員や節約等により支出が減少しています。

(注7) 施設維持管理費の増により支出が増加しています。

(注8) 用途特定寄附金研究費、共同研究費の不執行(翌年度繰越)に伴い、支出が減少しています。